

文教大学情報学部 社会調査ゼミナール研究報告

外見に関する調査

2008年2月

情報学部 広報学科 3年

山口 さおり

外見に関する調査

山口 沙織

目次

第1章 研究の概要	・・・ 1
1.1 研究の背景と目的	・・・ 1
1.2 研究の方法	・・・ 1
(1) 進捗経緯	
(2) 調査の概要	
1.3 成果の概要	・・・ 3
(1) 主な成果	
(2) その他の成果	
第2章 研究の成果	・・・ 6
2.1 調査回答者の概要	・・・ 6
2.2 アルバイト収入と外見	・・・ 7
(1) 身だしなみを気にする時	
(2) 化粧品・整髪料の購入基準	
2.3 生活スタイル	・・・ 9
(1) 衝動買い	
(2) 衝動買いしやすいもの	
(3) 身支度にかかる時間	
2.4 化粧する理由・髪型を整える理由	・・・ 16
(1) 化粧をする理由 性差	
(2) 化粧をする理由 学科	
(3) 化粧をする理由 学年	
(4) 髪型を整える理由 性差	
(5) 髪型を整える理由 学科	
(6) 髪型を整える理由 学年	
第3章 まとめと今後の課題	・・・ 22
参考文献	・・・ 22
単純集計結果	・・・ 23

第1章 研究の概要

1. 1 研究の背景と目的

現在、外見を整えるための手段として、化粧品や頭髪剤、エステや整形手術などが様々な形で人々の関心を集めている。その情報は、雑誌やテレビ、インターネットなどを通して膨大な量が発信されており、私たちが接触する機会も多い。

こうした中で、外見を整える行為は、一種の自己表現としての役割を果たしている。自分に合うから。好きなテイストだからなどの理由で、現代人は、数あるファッションから、自分の所属するポジションを選び出す。そして、そのポジションにこだわりを持ち、他者との差別化さえも求めている。しかし、そのこだわりは、何かに影響されているのだろうか。

また、外見を整えるために費やす時間や、生活サイクルなど。この行為には性差もみられると思う。例えば、女性は化粧をするために、男性よりも起床時間が早い。ということは考えられないだろうか。

化粧やヘアスタイルをはじめとする、自分自身の外見を整えること。この行為は、本当に自己表現になっているのか。その行為はどのように形成されているのか。性差はあるのか。今や、女性のみならず、男性にも影響を与えていると思われる、外見を整える行為について調査を行う。

1. 2 研究の方法

(1) 進捗経緯

4月～5月：調査テーマ討論

6月：調査テーマ決定・調査テーマ具体化

7月～8月：ゼミ討論・調査票作成

9月：最終討論・調査票完成

10月：学内で調査実施・回収、調査票の集計

11月：単純集計結果報告・分析

12月～1月：報告書作成

(2) 研究の概要

a. 調査の意図

- ・ 自分自身の外見を整えることは自己表現が強いのか、身だしなみが強いのか
- ・ 性差はみられるか（外見を整えるために費やす時間・生活サイクルなど）
- ・ 外見を整えることに、こだわりなどはあるのか

b. 調査対象者

文教大学生（2年生・3年生が中心となるように授業を選択）

c. 調査方法

授業時間内に配布・回収

d. 主な質問項目

- ・ 化粧をしているか
- ・ 髪型を気にしているか
- ・ 化粧品やヘア・メイクに関する情報収集をしているか
- ・ 化粧をする理由
- ・ 髪型を整える理由
- ・ 衝動買いをするか
- ・ アルバイトをしているか
- ・ 平均の睡眠時間
- ・ 普段、多い食事

e. 発送数（依頼数）と回収数

広告表現論 回収数 44

デジタル映像論 回数数 16

地域研究アメリカ 回収数 75

計 配布数 141 回収数 135 有効票 130 無効票 5

1. 3 成果の概要

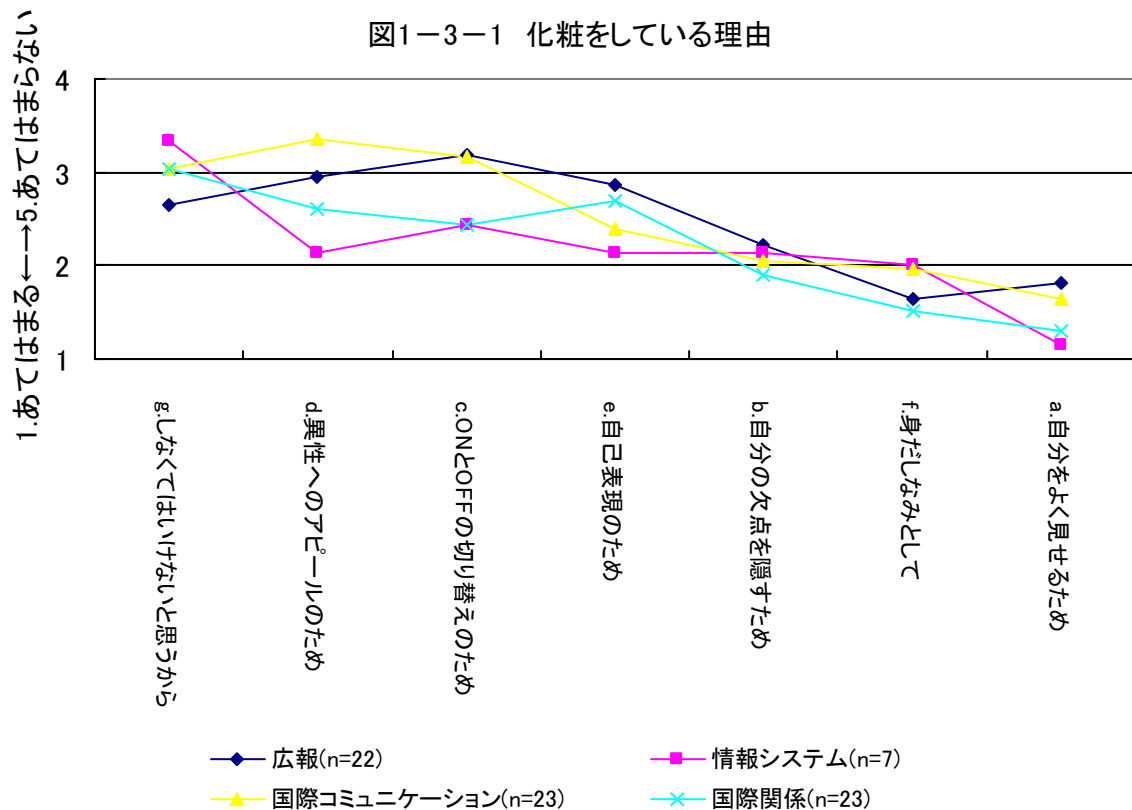
(1) 主な成果

a.化粧をしている理由 学科別

化粧をしている理由を学科別に見てみる。全体的には、ほぼ同じような回答が得られている。

情報システム学科は「自分をよく見せるため」や「異性へのアピールのため」「自己表現のため」という設問が、他学科に比べて「あてはまる」という回答になっているが「しなくてはいけないと思うから」に対しては、他学科に比べて「あてはまらない」と回答している。このことから情報システム学科の学生は「しなくてはいけない」という社会的意識よりも、自己の意識が高いと言える。

広報学科は「自分をよく見せるため」や「自分の欠点を隠すため」「自己表現のため」という設問に対し、他学科に比べ「あてはまらない」と回答。逆に「身だしなみとして」「しなくてはいけないと思うから」という設問に対しては「あてはまる」という回答が多い。よって、広報学科の学生は情報システム学科の学生とは逆に、自己の意識よりも社会的意識が高いと言える。これを図1-3-1に示す。



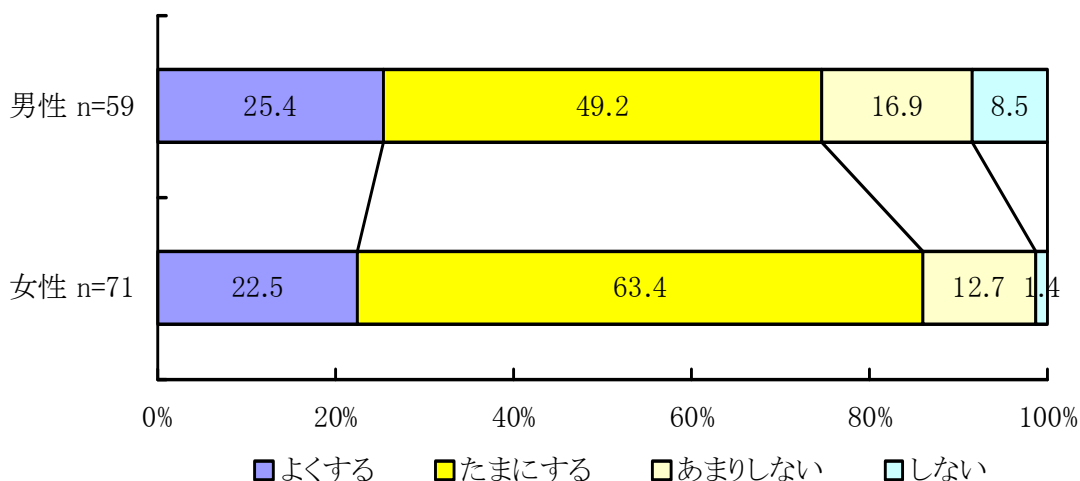
(2) その他の成果

b.衝動買い

まず、男女別に衝動買いについて見てみる。

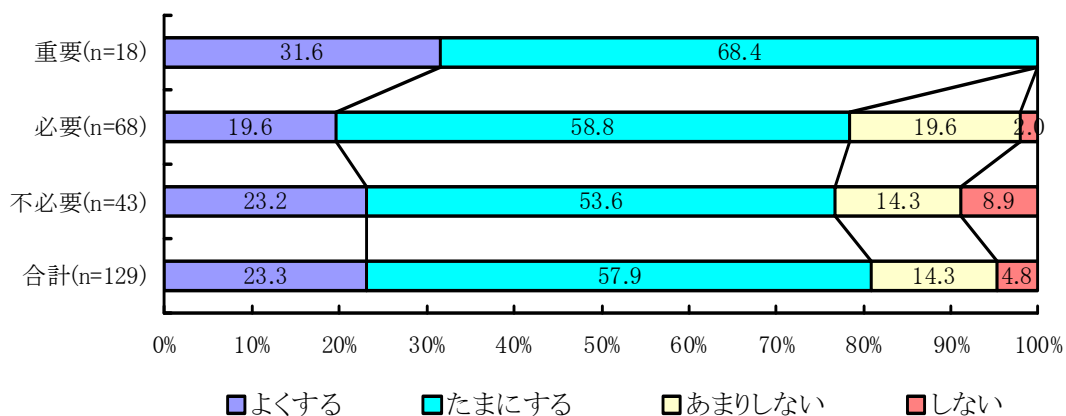
「よくする」と回答したのは、男性で約25%、女性で約23%と4分の1程度だが「たまにする」と回答したのは、男性で約49%、女性で約63%と半数以上を占め、性差に関係なく大部分の人が衝動買いを行っていることがわかった。これを図1-3-2に示す。

図1-3-2 性別と衝動買い(χ^2 乗:0.161)



「外出時に気を使う順」において、化粧品に1番気を使うと回答した人を「化粧の優先度 重要」。2番目・3番目に気を使うと回答した人を「化粧の優先度 必要」、4番目と回答した人を「化粧の優先度 不必要」と、3つのグループに分けた。これを図1-3-3に示す。

図1-3-3 化粧の優先度と衝動買い頻度(χ^2 乗:0.190)



衝動買いを「たまにする」と回答した人はどのグループでも6割近くを占めている。
「化粧の優先度 重要」のグループは「よくする」の回答が最も多く3割に達している。
また、このグループは衝動買いを「よくする」と「たまにする」の2つの回答しかない。
「化粧の優先度 不必要」のグループは衝動買いを「よくする」が23%いる一方「あまり
しない」が14.3%「しない」が8.9%で、2つを合わせると23.2%に達する。

第2章 研究の成果

2. 1 調査回答者の概要

調査対象者は、文教大学湘南キャンパスの130人。授業時間を利用して、調査を行った。

なお回答標本は無作為抽出で作成してはいないために、母集団から見て標本に偏りを生じる可能性がある。そこで回答者の分布を、表2-1-1と表2-1-2で確認しておく。表2-1-1の学年別の分布では、1年次が0.0% (0人)、2年次40.8% (53人)、3年次53.8% (70人)、4年次5.4% (7人) となっている。母集団に比べ、1年次と4年次の標本が著しく少ない。また表2-1-2の性別の分布では、男子45.4% (59人)、女子54.6% (71人) となっている。母集団に近い標本分布になっている。これらの偏りは、回答者全体の分布にはそれなりの影響を与える可能性があり、解釈時には注意が必要である。しかしクロス集計やグループの平均などの層化を行った集計では、影響は限定されると考えられる。

表2-1-1 回答者と母集団の比較：学年別分布

	1年次	2年次	3年次	4年次	計
回答者	0.0 (0)	40.8 (53)	53.8 (70)	5.4 (7)	100.0 (130)
湘南キャンパス 学生	27.3 (934)	26.7 (912)	21.3 (727)	24.7 (843)	100.0 (3416)

(注)母集団は湘南キャンパス 2007.10 末時点である。

表2-1-2 回答者と母集団の比較：性別分布

	男子	女子	計
回答者	45.4 (59)	54.6 (71)	100.0 (130)
湘南キャンパス 学生	52.5 (1792)	47.5 (1624)	100.0 (3416)

(注)母集団は湘南キャンパス 2007.10 末時点である。

2. 2 アルバイト収入と外見

ここでは、アルバイトに着目して分析してみる。アルバイトをしていると、社会に出る機会も多く、経済的な余裕も出てくると思われる。そのため、アルバイト収入の差によって、身だしなみに気を使う機会や、衣服・化粧品・整髪料の購入基準に影響を与えるのではないかと考えられる。

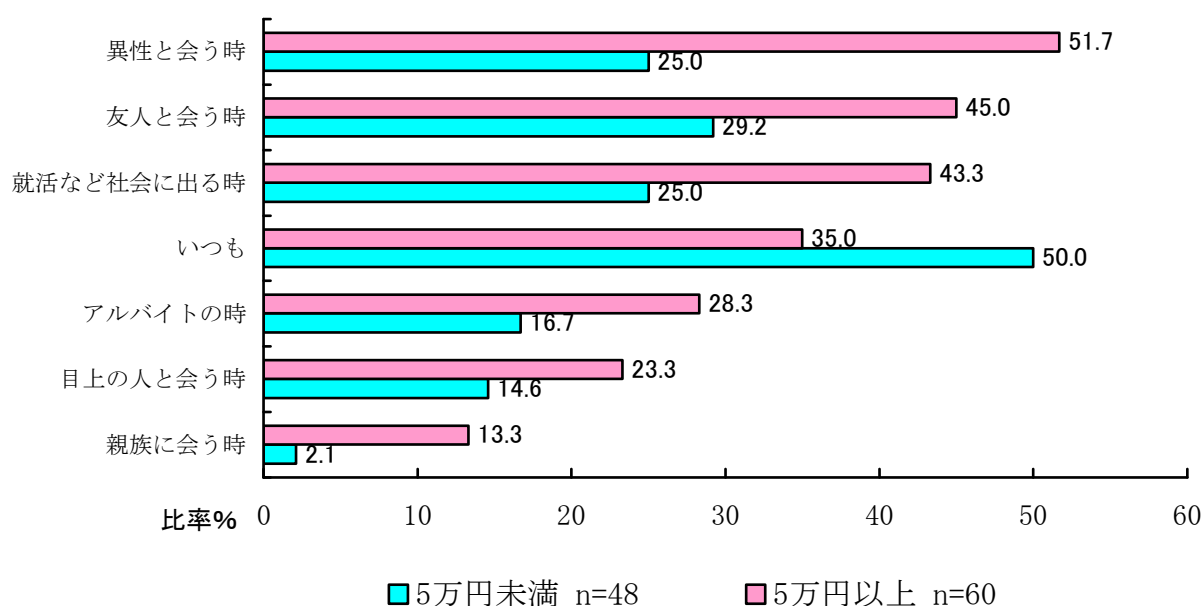
(1) 身だしなみを気にする時

アルバイト収入を5万円未満と5万円以上に二分し、どのような時に身だしなみに気を使うかを集計した結果を図2-2-1に示す。

全体的に「いつも」を除いては高収入グループが低収入グループの回答を上回った。

高収入グループと低収入グループで最も大きな差がみられたのは「異性と会う時」である。高収入グループが約52%と回答したのに対し、低収入グループは約25%と、半分以上の差がみられた。さらに「就職活動など社会に出る時」では、高収入グループは約43%なのに対し、低収入グループは約25%となっている。これに対して「いつも」では、高収入グループが35%、低収入グループ50%と、低収入グループが上回っている。これらのことから、アルバイト高収入グループは身だしなみについては何かの機会についてメリハリをつける意識がかなり強いことがわかる。

図2-2-1 アルバイト収入と身だしなみを気にする時

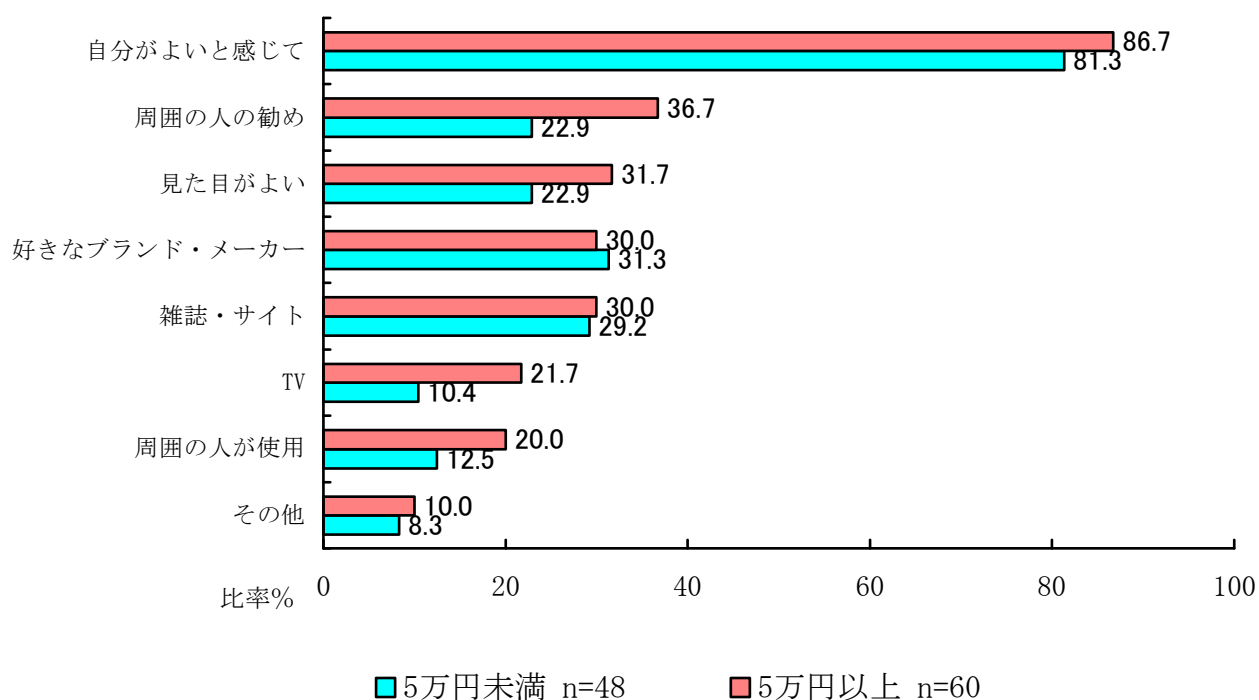


(2) 化粧品・整髪料の購入のきっかけ

アルバイト収入を5万円未満と5万円以上に二分し、化粧品や整髪料の購入のきっかけは何なのかを集計した。その結果を図2-2-2に示す。

全体的に高収入グループの方が低収入グループより比率が高い。項目別に見てみると、2つのグループで差がみられるのは「周囲の人の勧め」「見た目がよい」「TV」「周囲の人が使用」の4項目。「TV」においてはグループ間に倍ほどの差が表れている。これらのことから、高収入グループは、化粧品などの購入のきっかけとなる触発されるできごとによく接触していることがわかる。また「好きなブランド・メーカー」「雑誌・サイト」においてはグループ間に差が見られず、両グループに与える影響は同じだと考えられる。

図2-2-2 アルバイト収入と衣服・化粧品・整髪料の購入のきっかけ



2.3 生活スタイル

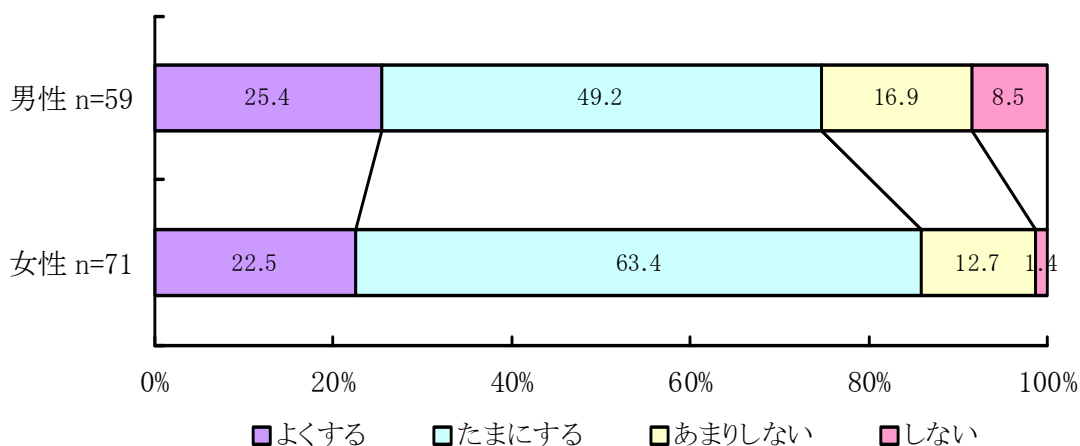
ここでは、日々の生活スタイルについて分析してみる。衝動買いや身支度にかかる時間を、性差や何を重要視しているかのグループ分けを用いて分析してみる。

(1) 衝動買い

男女別に衝動買いについて集計した結果を図2-3-1に示す。全体的に、女性の方が男性より衝動買いをしていることがわかる。「よくする」と回答したのは、男性で約25%、

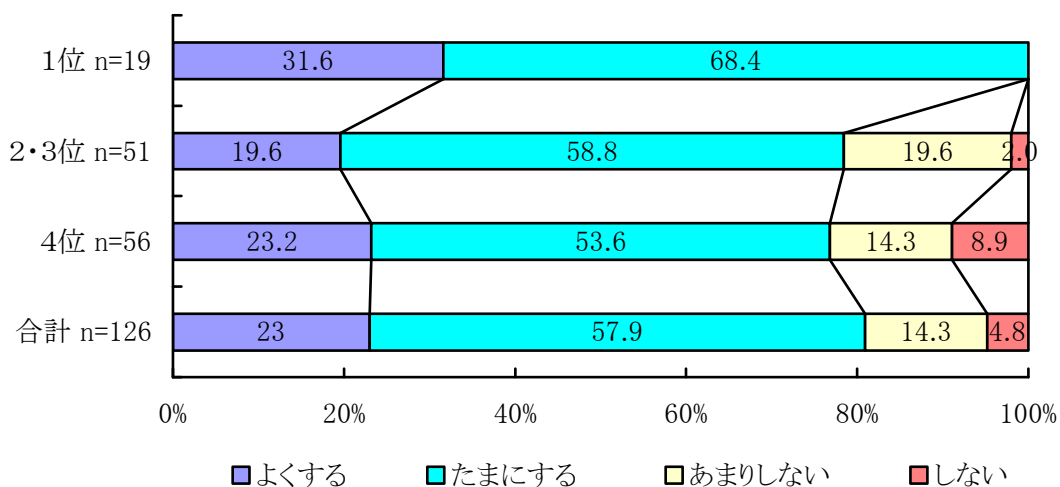
女性で約23%と4分の1程度だが「たまにする」と回答したのは、男性で約49%、女性で約63%と半数以上を占めた。これらのことから、女性の方が衝動買いをする傾向が強いことがわかる。

図2-3-1 性別と衝動買い



外見に留意する項目として、化粧・髪型・服装・装飾品を挙げ、外出時に気を使う順序を1～4位の4つの選択肢で調べた。ここでは4項目のうちの化粧に注目し、化粧に1番気を使うと回答した人を「化粧の優先度 1位」、2番目・3番目に気を使うと回答した人を「化粧の優先度 2・3位」、4番目と回答した人を「化粧の優先度 4位」と3つのグループに分けた。このグループごとに衝動買いの頻度を集計した結果を図2-3-1示す。何に重点を置いているかの分類をすることで、衝動買いにも差が見られると思われる。

図2-3-2 化粧の優先度と衝動買い頻度

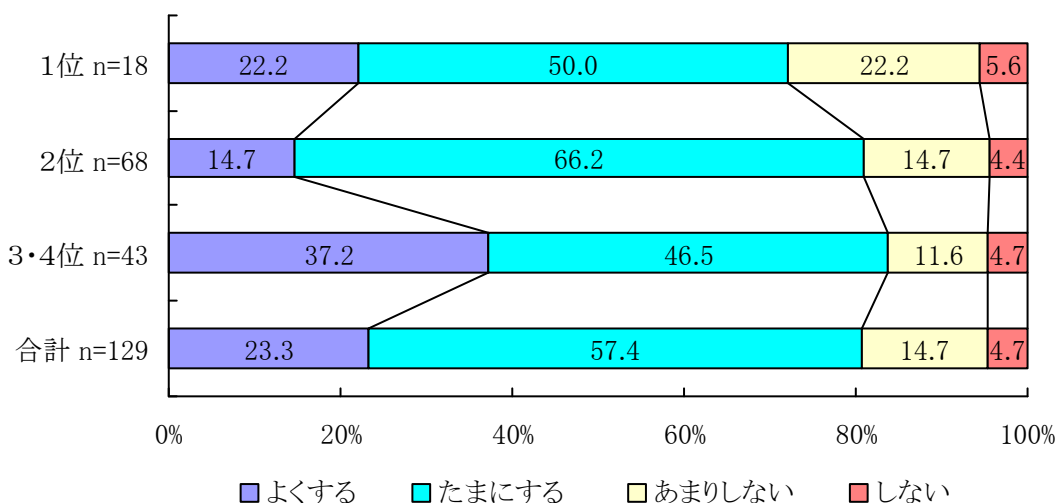


「化粧の優先度 1位」のグループは「よくする」の回答が最も多く3割に達している。また、このグループは衝動買いを「よくする」と「たまにする」の2つの回答しかない。「化粧の優先度 4位」のグループは衝動買いを「よくする」が23%いる一方「あまりしない」が14%「しない」が9%で、2つを合わせると23%に達する。

外見に留意する項目として、化粧・髪型・服装・装飾品を挙げ、外出時に気を使う順序を1～4位の4つの選択肢で調べた。ここでは4項目のうちの髪型に注目し、髪型に1番気を使うと回答した人を「髪型の優先度 1位」。2番目に気を使うと回答した人を「髪型の優先度 2位」、3番目・4番目と回答した人を「髪型の優先度 3・4位」の3つのグループに分けた。これを図2-3-3に示す。

衝動買いを「たまにする」と回答した人は「化粧の優先度」の時とさほど変わらず、どのグループでも5割近くを占めている。「化粧の優先度」の時と異なる点は、衝動買いを「よくする」と回答した人が一番多いのが「髪型の優先度 3・4位」のグループである。髪型を整えること以外（服装や装飾品）へ関心が向けられているということではないかと予測される。

図2-3-3 髪型の優先度と衝動買い頻度



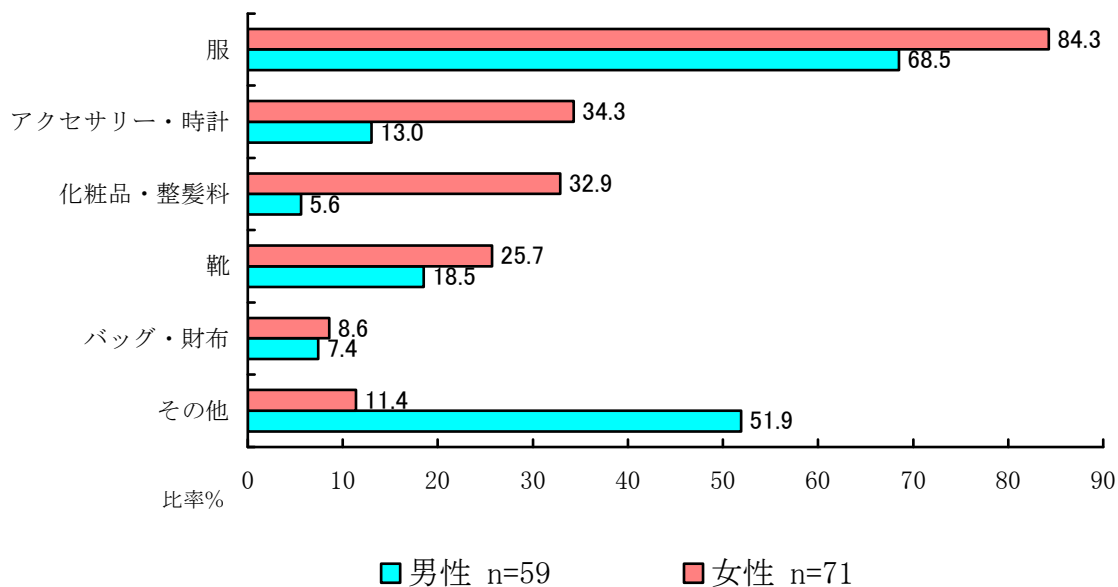
(2) 衝動買いしやすいもの

男女で衝動買いしやすいものを見てみる。これを図2-3-4に示す。

男女とも多かった回答は「服」で男性で約69%、女性は約84%。男女で大きな差が見られたのは「化粧品・整髪料」と「アクセサリー・時計」。全体的に、女性が男性を上回っており、女性の方が部分的なものを購入しやすいということがわかった。逆に、男性が

女性を大きく上回っているのは「その他」。調査票の自由記入から「その他」の大部分は食料品だと思われる。

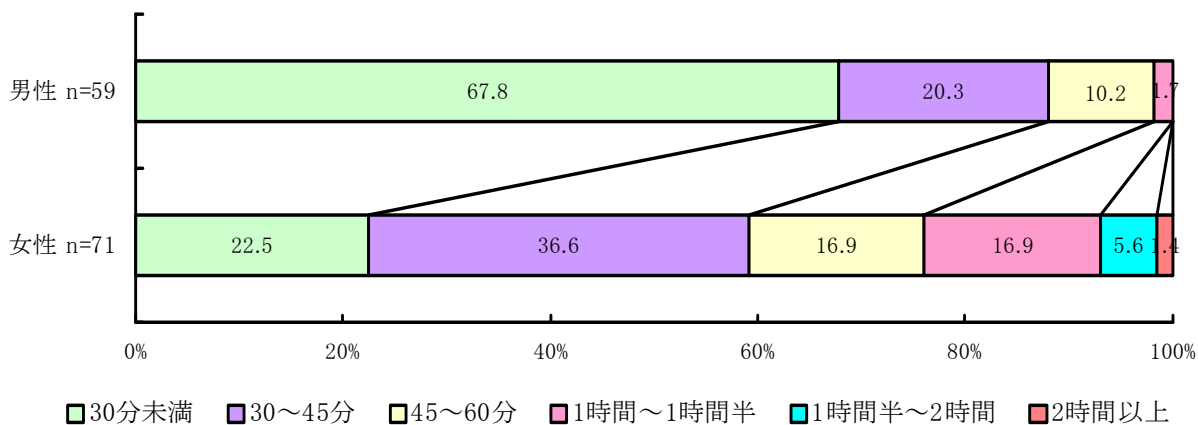
図2-3-4 性差と衝動買いしやすいもの



(3) 身支度にかかる時間

身支度にかかる時間を性別に集計した結果を図2-3-5に示す。男性の6割強が身支度にかかる時間は30分未満だということがわかる。また、男性には身支度に1時間半以上かける人がいないこともわかる。女性は、身支度に30～45分かける人が最も多く36%いる。また、1時間半以上かけて身支度する人が7%いることもわかる。

図2-3-5 性別と身支度にかかる時間



選択肢の中央値と比率を用いて平均値を出すと

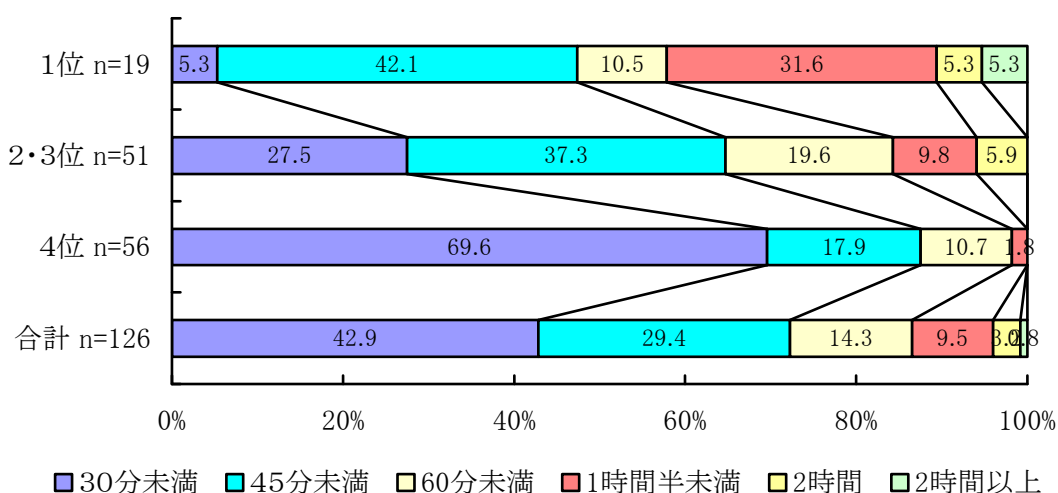
男性の平均値 34.59 分

女性の平均値 49.59 分

となり、15分ほどの差がみられる。

衝動買いと同様に、外見に留意する項目として、化粧・髪型・服装・装飾品を挙げ、外出時に気を使う順序を1～4位の4つの選択肢で調べた。ここでは4項目のうちの化粧に注目し、化粧に1番気を使うと回答した人を「化粧の優先度 1位」。2番目・3番目に気を使うと回答した人を「化粧の優先度 2・3位」、4番目と回答した人を「化粧の優先度 4位」と3つのグループに分けた。これを図2-3-6に示す。

図2-3-6 化粧の優先度と身支度にかかる時間(χ^2 乗:0.000)



「化粧の優先度 4位」のグループが身支度にかかる時間ももっとも短く、30分未満と回答した人が7割近くを占める。また、身支度に2時間～2時間以上かける人の割合は「化粧の優先度 2・3位」のグループが最も多く、次いで「化粧の優先度 1位」のグループに多い。このことから、化粧を重視する人の方が、身支度に時間をかけていることがわかる。

選択肢の中央値と比率を用いて平均値を出すと

化粧の優先度 1位 58.52 分

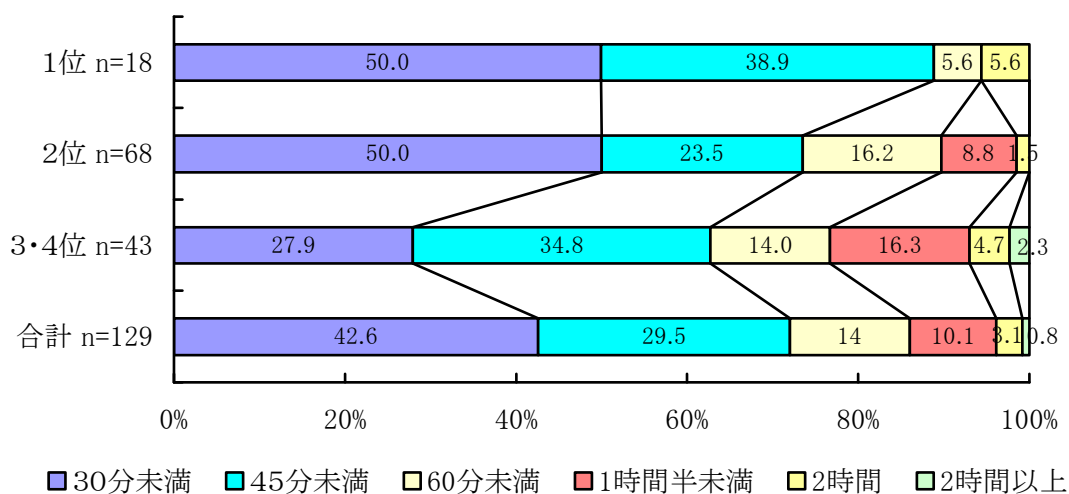
化粧の優先度 2・3位 46.07 分

化粧の優先度 4位 34.56 分

合計 42.85 分 となる。

外見に留意する項目として、化粧・髪型・服装・装飾品を挙げ、外出時に気を使う順序を1～4位の4つの選択肢で調べた。ここでは4項目のうちの髪型に注目し、1番気を使うと回答した人を「髪型の優先度 1位」、2番目に気を使うと回答した人を「髪型の優先度 2位」、3番目・4番目と回答した人を「髪型の優先度 3・4位」と3つのグループに分けた。これを図2-3-7に示す。

図2-3-7 髪型の優先度と身支度にかかる時間



「髪型の優先度 1位」と「髪型の優先度 2位」のグループは30分未満を半数占めており、1時間半以上かけている人も全体より少ない。「髪型の優先度 3・4位」のグループは30分未満の人の割合が最も少なく3割弱。1時間半以上かけて身支度している人の割合も、3グループの中で最も多い。これは、髪型よりも化粧などに時間をかけているのではないかと考えられる。

選択肢の中央値と比率を用いて平均値を出すと

髪型の優先度 1位 38.41分

髪型の優先度 2・3位 40.49分

髪型の優先度 4位 48.69分

合計 42.98分 となる。

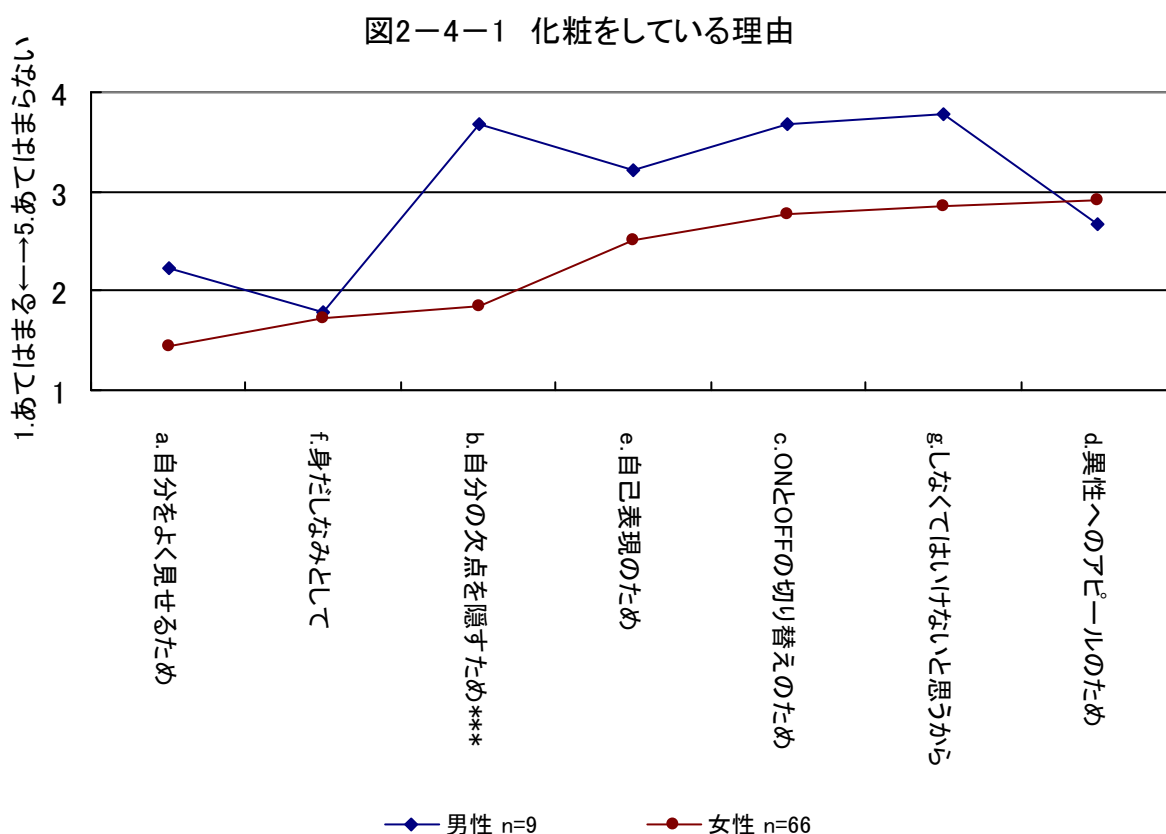
2. 4 化粧をする理由・髪型を整える理由

ここでは、化粧をする理由や髪型を整える理由について分析してみる。それぞれの理由を、性差や学年、学科別に分析し、特徴はないかをみてみる。

(1) 化粧をしている理由 性差

化粧をしている理由を性差別に見てみる。図2-4-1に示す。

全体的にみて、女性が「あてはまる」に近い回答をしていることがわかる。特に「自分をよく見せるため」や「身だしなみとして」「自分の欠点を隠すため」において、女性は「あてはまる」という傾向が強い。「身だしなみとして」に関しては男女とも「あてはまる」傾向が強く、化粧を身だしなみとして行っていることがわかる。



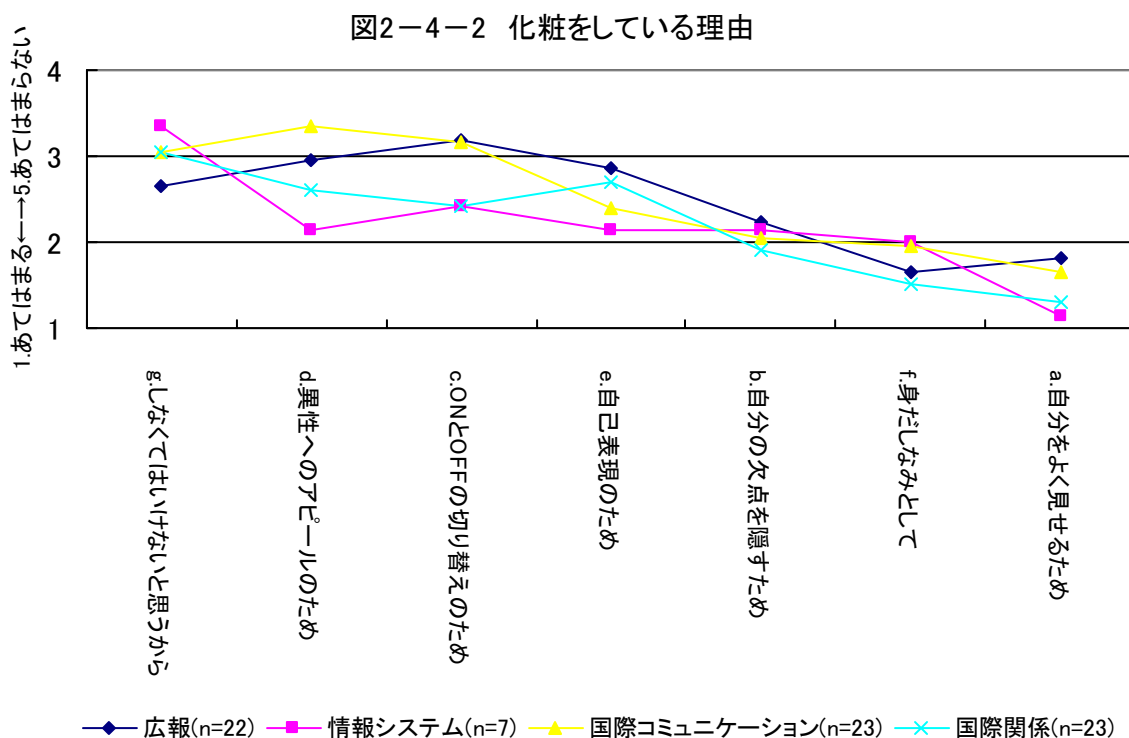
(2) 化粧をしている理由 学科別

化粧をしている理由を学科別に見てみる。図2-4-2に示す。全体的には、ほぼ同じような回答が得られている。

情報システム学科は「自分をよく見せるため」や「異性へのアピールのため」「自己表現のため」という設問が、他学科に比べて「あてはまる」という回答になっているが「しなくてはいけないと思うから」に対しては、他学科に比べて「あてはまらない」と回答している。このことから情報システム学科の学生は「しなくてはいけない」という社会的意識よりも、自己の意識が高いと言える。

広報学科は「自分をよく見せるため」や「自分の欠点を隠すため」「自己表現のため」と

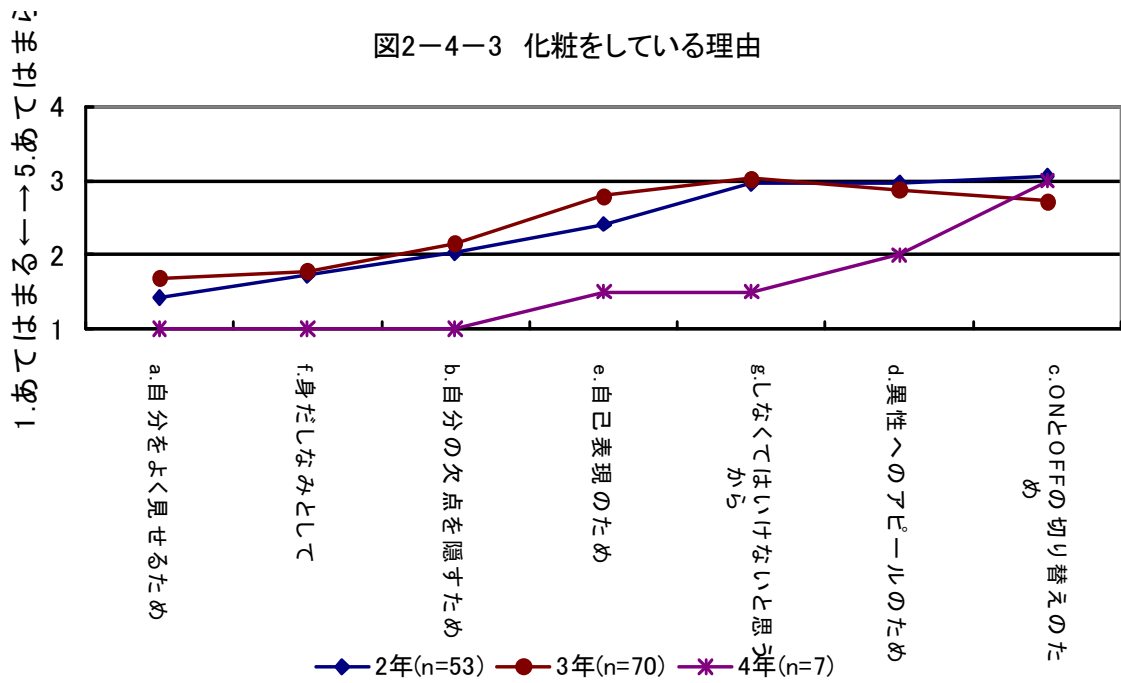
いう設問に対し、他学科に比べ「あてはまらない」と回答。逆に「身だしなみとして」「しなくてはいけないと思うから」という設問に対しては「あてはまる」という回答が多い。よって、広報学科の学生は情報システム学科の学生とは逆に、自己の意識よりも社会的意識が高いと言える。



(3) 化粧をしている理由 学年別

化粧をしている理由を学年別に見てみる。

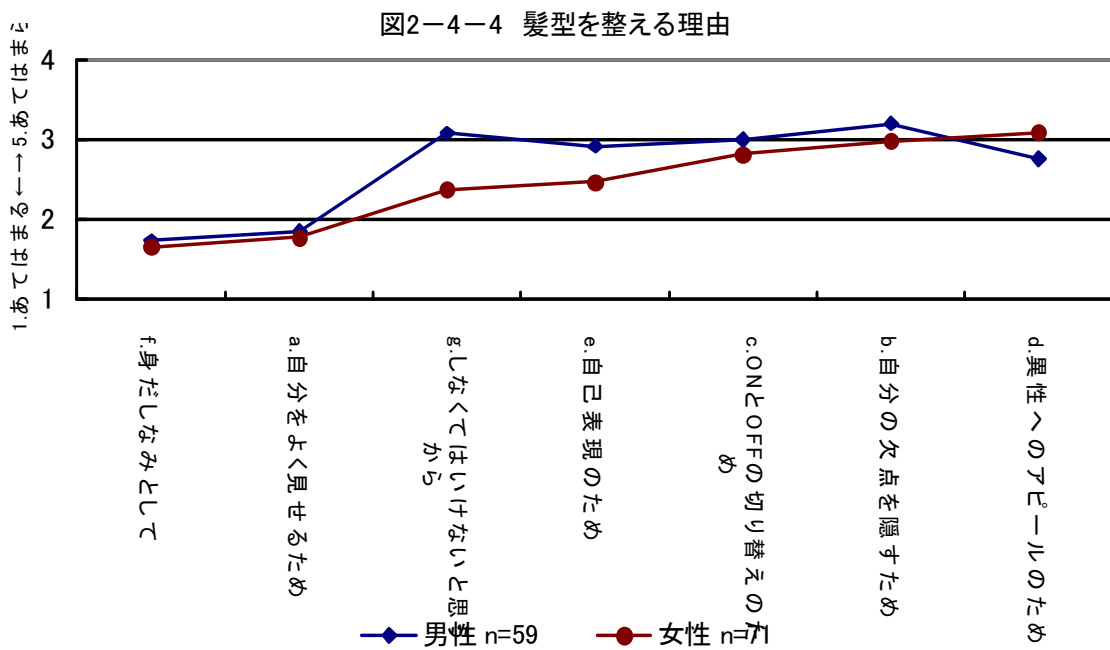
2年生と3年生では大きな差が見られないが、2・3年生と4年生で差が見られる。「自分をよく見せるため」や「自分の欠点を隠すため」「異性へのアピールのため」「自己表現のため」という設問に対し「あてはまる」という回答が高いが、「身だしなみとして」や「しなくてはいけないと思うから」という設問の回答も「あてはまる」が高い。これは、就職活動などを通して社会的意識が高まると共に、学生としてのアイデンティティの表れではないかと考えられる。これを図2-4-3に示す。



(4) 髪型を整える理由 性差

髪型を整える理由を性差で見える。

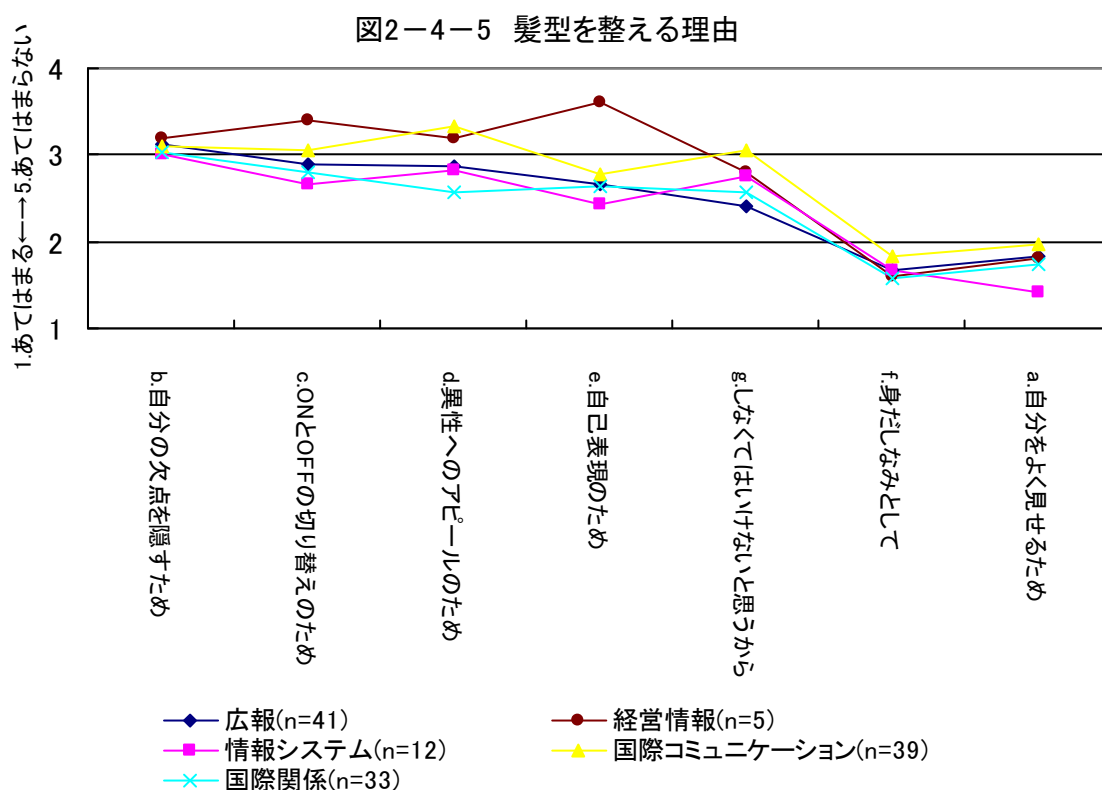
全体的に見て、特に大きな差は見られない。「しなくてはいけないと思うから」という設問は、男性より女性の方が「あてはまる」と回答していることがわかる。これを図2-4-4に示す。



(5) 髪型を整えている理由 学科別

髪型を整えている理由を学科別に見てみる。

これも全体的に大きな差は見られない。経営情報学科は5つの学科の中で一番「あてはまらない」よりの回答になっている。情報システム学科は「自分をよく見せるため」や「自分の欠点を隠すため」「自己表現のため」「ON と OFF の切り替えのため」の設問が、他学科と比べて「あてはまる」と回答している。このことから、情報システム学科は自己の意識が高いと言える。これを図2-4-5に示す。

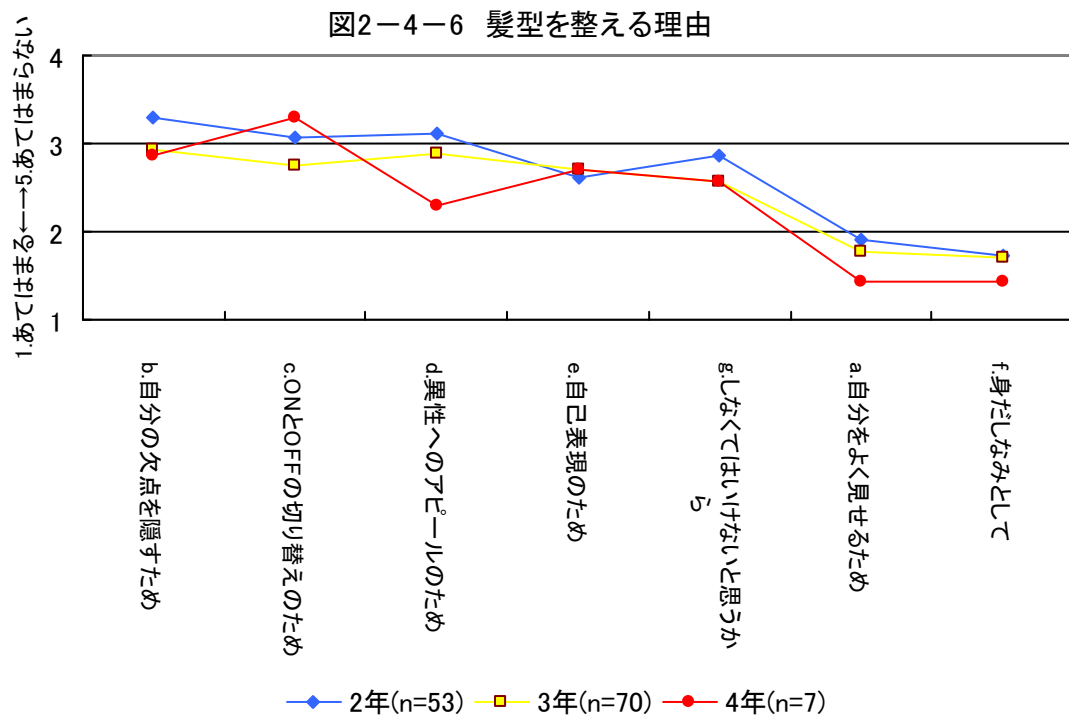


(6) 髪型を整えている理由 学年別

髪型を整えている理由を学科別に見てみる。

全体的にほぼ同じような回答が得られている。3学年の中で、2年生は大部分の設問が「あてはまらない」よりになっているが「自己表現のため」の設問は3・4年生に比べ「あてはまる」という回答が高い。4年生は「自分をよく見せるため」や「自分の欠点を隠すため」「異性へのアピールのため」に対し「あてはまる」という回答が高いが「身だしなみとして」や「しなくてはいけないと思うから」という設問の回答も「あてはまる」が高い。このことから、自己の意識が高いと共に、社会的意識も高いことがわかる。これを図2

—4—6に示す。



第3章 まとめと今後の課題

アルバイト収入が高いグループは社会（アルバイト先）に出る機会も多いためか、アルバイト収入が低いグループと比べると身だしなみに気を使う時に差がみられた。しかし、衣服や化粧品・整髪料の購入基準には大きな影響は見られなかった。

衝動買い行動においては、女性の方が男性より衝動買いをしていることがわかったが、性差で大きな差は見られなかった。しかし、化粧や髪型を重要視する度合いの違いによって、衝動買い行動に差が見られた。また、衝動買いの対象が、女性は化粧品・整髪料やアクセサリー・時計と言った部分的なもの。男性はその他（大部分は食料品だと思われる）ということがわかった。

身支度にかかる時間で性差が見られたことは当初から予想されていたが、化粧や髪型を重要視する度合いの違いによって、時間に差が見られた。

化粧をしたり、髪型を整える行動の理由は性差があることが予想されたが、実際はあまり大きな差は見られなく、男女問わず外見を整えることに関心が高いことがわかった。就職活動などで社会との接点を経験した4年生の方が、身だしなみなどの社会的意識が強く、2・3年生は社会的意識は弱く、自分を周囲にアピールする自己の意識が強いと予想していたが、4年生が社会的意識も自己意識も強いことがわかった。

参考文献

- 鈴木由加里「女は見た目が10割：誰のために化粧をするのか」平凡社 2006
- 米澤泉「電車の中で化粧する女たち：コスメフリークという「オタク」」ベストセラーズ 2006
- K.K.P.ジョンソン・S.J.レノン(編)高木修・神山進・井上和子(監訳)「外見とパワー」北大路書房 2004
- 大坊郁夫(編)「化粧行動の社会心理学：化粧する人間のこころと行動」北大路書房 2001
- 吉川美奈子・榎本博明「化粧行動・被服選択と自己概念」
- 月足達也「ナルシスト解体新書」 2006

<http://www.bunkyo.ac.jp/~mediare/2006/sem12/35tsukiashi.PDF>

外見に関する調査

情報学部広報学科3年 八ツ橋ゼミ 山口沙織

【調査対象層】 文教大学生 【配布数】 141 票 【回数数】 135 票 【有効回収数】 130 票

問1. あなたは化粧をしていますか。しているとすれば、いつから化粧をし始めましたか。(1つに○) n=130

1.中学生以前 0.8 2.中学生 6.9 3.高校生 33.8 4.大学生 10.8 5.していない 47.7

問2. 化粧品をいくつ使っていますか。(1つに○) n=130

(化粧水や乳液といった基礎化粧品や、ファンデーションやマスカラなどのメイクアップに使用する化粧品、すべて含めて数えてください。なお、日焼け止めも1と数えてください。
また、マスカラを2種類使用している場合は2と数えてください。)

1. 使っていない 40.0 2. 1~3種類 11.5 3. 4~5種類 6.2
4. 6~9種類 23.8 5. 10~15種類 15.4 6. 16種類以上 3.1

問3. 化粧にかかる時間はどれくらいですか。(1つに○) n=130

1. 10分未満 13.1 2. 10~20分 28.5 3. 20~30分 10.0 4. 30~40分 3.8
5. 40~50分 1.5 6. 50~60分 0.8 7. 1時間以上 0.0 8. していない 42.3

問4. 髪型を気にし始めたのはいつ頃ですか。(1つに○) n=130 無回答 0.8

1.中学生以前 23.1 2.中学生 40.8 3.高校生 19.2 4.大学生 7.7 5.気にしていない 8.5

問5. 整髪料はいくつ使っていますか。(1つに○) n=130 無回答 0.8

1. 使っていない 29.2 2. 1~2種類 66.9 3. 3~4種類 2.3 4. 5種類以上 0.8

問6. 髪型を整えるのにかける時間はどれくらいですか。(1つに○) n=130 無回答 0.8

1.5分未満 47.7 2.5~10分 40.8 3.10~20分 10.0 4.20~30分 0.8 5.30分以上 0.0

問7. 化粧品やヘア・メイク、ファッションに関する情報収集をしていますか。(1つに○) n=130

1. 定期的に行っている 16.2 2. たまに行っている 47.7
3. あまりしない 17.7 4. していない→問10.へ 18.5

問8. 情報収集では何を利用していますか。(あてはまるものすべてに○) n=108

1. 雑誌 90.7 2. サイト 18.5 3. TV 34.3 4. 友人 40.7 5. 兄弟・家族 5.6
6. タレント・歌手などの同性のアーティスト 19.4 7. その他 6.5

問 9. それらを参考にしているのはなぜですか。(あてはまるものすべてに○) n=108

1.好きだから 62.0 2.信頼できるから 20.4 3.自分に合っていると思うから 23.1 4.その他 15.7

問 10. 好きな同性のアーティスト(タレント・歌手など)はいますか。(1つに○) n=130 無回答 0.8

1. いる 78.5 2. いない →問 12.へ 20.8

問 11. そのアーティストが出ている TV 番組や雑誌などはチェックしていますか。(1つに○) n=104 無回答 2.9

1.必ずチェックする 12.5 2.情報が入ればチェックする 30.8
3.たまたま見つければチェックする 30.8 4.あまりチェックしない 13.5 5.チェックしない 9.6

問 12. 服装や化粧品・整髪料を購入する際の基準はありますか。(あてはまるものすべてに○) n=130

1. 雑誌やサイトに掲載されていたもの 27.9 2. TVで放送されていたもの 15.5
3. 周囲の人(友人・家族)が使用していたもの 17.8 4. 周囲の人に勧められたもの 30.2
5. 自分がよいと感じたもの 86.0 6. 見た目がよいと思ったもの 27.9
7. 好きなブランド・メーカーの商品 31.0 8. その他 9.3

《あなたの化粧や身だしなみについてお聞きします》

問 13. 身だしなみを気にする時はどんな時ですか。(あてはまるものすべてに○) n=130 無回答 1.5

1. いつも 42.3 2. 友人と会う時 44.6 3. 異性と会う時 46.2
4. アルバイトの時 26.9 5. 先生など目上の方に会う時 27.2 6. 親族に会う時 14.6
7. 就職活動など、社会に出る時 44.6

問 14. 身だしなみとはどういうことだと思いますか。(あてはまるものすべてに○) n=130

1.服装を整えること 93.0 2.頭髪を整えること 76.7 3.化粧をすること 37.2 4.その他 14.0

問 15. あなたの中で【化粧・髪型・服装(服・靴)・装飾品(アクセサリ・時計・バッグ・財布など)】

で外出する時に気を使う順をつけるとしたら、どのようになりますか。 n=130

	1	2	3	4	無回答
a.化粧	14.6	17.7	21.5	43.1	3.1
b.髪型	13.8	52.3	30.8	2.3	0.8
c.服装	69.2	21.5	8.5	0.0	0.8
d.装飾品	1.5	7.7	38.5	51.5	0.8

問 16. 化粧をしている理由はなんですか。a～g の項目ごとに 1 つずつ○をつけてください。 n=130

(化粧をしていない人は問 17. へ)

	あてはまる	やや あてはまる	どちらとも いえない	あまり あてはまらない	あてはまらない
a.自分をよく見せるため	61.3	29.3	5.3	1.3	2.7
b.自分の欠点を隠すため	45.3	28.0	10.7	6.7	9.3
c.ON と OFF の切り替えのため	28.0	16.0	16.0	20.0	20.0
d.異性へのアピールのため	13.3	33.3	20.0	17.3	16.0
e.自己表現のため	21.3	32.0	22.7	13.3	10.7
f.身だしなみとして	44.0	45.3	6.7	1.3	2.7
g.しなくてはいけないと思うから	20.0	21.3	22.7	14.7	21.3

問 17. 髪型を整えるのは何のためですか。a～g の項目ごとに 1 つずつ○をつけてください。 n=130

	あてはまる	やや あてはまる	どちらとも いえない	あまり あてはまらない	あてはまらない
a.自分をよく見せるため	49.2	34.6	8.5	1.5	6.2
b.自分の欠点を隠すため	16.9	20.8	20.0	21.5	20.8
c.ON と OFF の切り替えのため	20.0	24.6	20.8	13.1	20.8
d.異性へのアピールのため	17.7	20.8	28.5	15.4	17.7
e.自己表現のため	24.6	20.0	30.0	12.3	12.3
f.身だしなみとして	50.0	36.2	10.8	0.8	2.3
g.しなくてはいけないと思うから	21.5	29.2	23.1	10.8	15.4

《生活スタイルについてお聞きします》

問 18. 朝、身支度をするのにどれくらい時間がかかりますか。(1 つに○) n=130

- | | | |
|-------------------|-------------------|-----------------|
| 1. 30分未満 43.1 | 2. 30～45分前 29.2 | 3. 45～60分前 13.8 |
| 4. 1時間～1時間半前 10.0 | 5. 1時間半から2時間前 3.1 | 6. 2時間以上前 0.8 |

問 19. 衝動買いをしますか。(1 つに○) n=130

- | | | |
|-------------------|---------------|----------------|
| 1. よくする 23.8 | 2. たまにする 56.9 | 3. あまりしない 14.6 |
| 4. しない→問 21.へ 4.6 | | |

問 20. 衝動買いしやすいものは、どんなものですか。(あてはまるものすべてに○) n=130

- | | | | |
|---------------|-----------|-----------------|-------------------|
| 1. 服 78.0 | 2. 靴 22.8 | 3. 化粧品・整髪料 21.1 | 4. アクセサリー・時計 25.2 |
| 5. バッグ・財布 8.1 | | 6. その他 29.3 | |

問 21. アルバイトをしていますか。(1 つに○) n=130

1. している 83.1 2. していない→問 23.へ 16.9

問 22. アルバイトでの収入は月にどのくらいですか。(1 つに○) n=108

1.3 万未満 6.5 2.3~5 万 38.0 3.5~7 万 25.0 4.7~10 万 25.0 5.10 万以上 5.6

問 23. 睡眠時間は 1 日平均どのくらいですか。(1 つに○) n=130 無回答 0.8

1.3 時間未満 0.0 2.3~5 時間 12.3 3.5~7 時間 70.8 4.7~9 時間 14.6 5.9 時間以上 1.5

問 24. 普段、どんな食事が多いですか。(1 つに○) n=130 無回答 1.5

1. 自炊 (自分や家族がつくってくれたもの) 62.3 2. お総菜 8.5 3. お弁当などコンビニのもの 19.2
4. ファミリーレストラン 5.4 5. ファーストフード 3.1

《恋についてお聞きします》

問 25. あなたは恋をしたことがありますか。(1 つに○) n=130

1. はい 96.2 2. いいえ →F1.へ 3.8

問 26. 恋をして服装や化粧に気を使うようになりましたか。(1 つに○) n=126 無回答 1.6

1. はい 84.9 2. いいえ 13.5

問 27. 恋をしてファッションの傾向は変わりましたか。(1 つに○) n=126 無回答 1.6

1. はい 32.5 2. いいえ 65.9

《最後にあなた自身についてお聞きします》

F1. あなたの性別は。(1 つに○) n=130

1. 男性 45.4 2. 女性 54.6

F2. あなたの学年は。(1 つに○) n=130

1. 1 年 0.0 2. 2 年 40.8 3. 3 年 53.8 4. 4 年 5.4 5. その他 0.0

F3. あなたの学科は。(1 つに○) n=130

1. 広報 31.5 2. 経営情報 3.8 3. 情報システム 9.2
4. 国際コミュニケーション 30.0 5. 国際関係 25.4 6. その他 0.0

調査は以上です。ご協力ありがとうございました。